

## 足利小山信用金庫 女性活躍推進に関する情報

令和5年3月末現在

### ①採用した職員に占める女性職員の割合

2022年入庫者 14名 うち男性8名、女性6名 42.9%

### ②職員に占める女性職員の割合

2023.3末現在 (正職員) 全体223名 (男性137名、女性86名) 38.6%

### ③係長級にある者に占める女性職員の割合

2023.3末現在 (正職員) 係長  
全体34名 (男性9名、女性25名) 73.5%

### ④男女別の職種又は雇用形態の転換実績

雇用形態の転換実績 (パート→嘱託) 男性0名、女性3名  
(嘱託→正職員) 男性0名、女性1名

### ⑤男女の賃金の差異 (短時間含む、育休除く)

(全職員) 63.6%

(うち正職員) 67.9%

(うちパート・嘱託) 51.6%

対象期間：2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)

賃金：基本給、諸手当、超過労働に対する報酬、賞与等は含み、退職手当、通勤手当等を除く

計算方法：労働者を男性・女性、また、正規・非正規で4種類に分類し、4種類の労働者それぞれについて、事業年度の総賃金と人員数を算出し、平均年間賃金を算出する。全ての労働者の区分ごとに、(女性の平均年間賃金)÷(男性の平均年間賃金)×100を計算し、割合(パーセント)算出する。

※パートは、フルタイム労働者の所定労働時間(8時間/日)をもとに人員数の換算を行っている

差異についての 補足説明：

<正職員>

入庫5年目以下の職員については、96.2%と男女の賃金の差異は小さい。

正職員のうち、最も差異を生じている役職は管理職級(次長職以上)で、女性の割合も3.9%と少なく、今後、管理職級への女性登用を積極的に推進していく。

<パート・嘱託>

女性よりも男性の方が相対的に賃金の高い嘱託職員(職員からの定年再雇用者)が多いため、賃金差異が生じていると考えられる。

### ⑥男女の平均勤続年数の差異 2022年度 男性：21.4年 女性：16.0年

2012年度 男性：18.3年 女性：7.9年

### ⑦男女別の育児休業取得率

2022年度 男性：100%(6名中6名) 女性：100%(2名中2名)

### ⑧労働者の一月当たりの平均残業時間 2022年度 5時間42分

### ⑨有給休暇取得率

2022年度 全職員 63.9%

### ⑩雇用区分ごとの有給休暇取得率

2022年度 (正職員) 59.8%

(嘱託) 74.5%

(パート) 81.0%